平成30年6月

Vol. 195

TEL 2 - 3732

エルダーシステムをご利用ください

Q社協会費について

社協の地域福祉活動を支える 財源は会費が基盤となります。

会費として頂きましたみなさま のご好意は、町内の地域福祉 活動に、100%還元されます。

社協会費は『わたしの町の ために納めて、わたしたちが 使う』しくみです。

Q会費の内訳について

(ご依頼の時期)

昨年度より6月に変わりました。

(会費の種類)

普通会員会費:年額1,000円以上 特別会員会費:年額2,000円以上 法人会員会費:年額5,000円以上

その他)

社協会費は寄附金搾除の対象です。

Q会費をお願いする理由

社協の財源は、行政等の 補助金が大きな割合を占め ますが、住民要望に応える 独自事業を推進し自主性を 強化するしくみづくりを目 指すため、会費の納入につ いてみなさまにご協力をお 願い申し上げております。

依頼月が 変わ りま た



社会福祉協議会の会費について、各自治会長・町内会班長 助員)様にかかる募金負担の軽減方法を検討した結果、 日本赤 十字社の社費納入期間と合わせるため、昨年度よりご依頼月を 以下のとおり変更させていただいております。

皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※日本赤十字社費の納入先は、役場保健福祉課です。

Q社協会費の納入期間は?

(金) より8月31日 まで



1 P ・・・ 社協会費納入のお願い

2 P ・・・ 社協のサービスのご紹介 介護用品無料レンタル

3 P ・・・ 在宅ひとりぐらし高齢者の集い

3 P ・・・・エルダーシステムのご案内

赤い羽根ポップコーンマシーン

4 P ・・・ ご寄付

ベルマークで教材を寄贈 出前講座のご案内

さろま しゃきょう





この社協だよりは共同募金の助成により発行しております

みなさまの社協会費と赤い羽根共同募金で運営する社協のサービス

(子育てグッズレンタル) ふれ

便) LI

(地域老人施設整備事業)

ベビーカー/ベビーシー ト/チャイルドシート/ ジュニアシートを、無料 で最長2年間レンタル

毎月民生児童委員さんが70歳以上 のひとりぐらしの方等のお宅を訪問 して、ふれあい郵便をお届けします。 郵便の中身はこんな内容です

地域の会館で高齢者が使用す る備品購入を助成

※総事業費の8割(限度16万円)



- 民生児童委員のお便り
- 悪徳商法の対策を指南
- ・図書館の新着図書案内
- 相撲のよもやま話、他





愛 情 金)

消費生活相談

在宅高齢者紙おむつ支給心配ごと相談

町内に保証人がおり返 済可能な方に対し、1年解決のための助言、 を期限として無利子で 生活費の貸付(限度額 8万円)を行います。貸 付には民生児童委員の 意見書が必要です

悪質商法などの問題 情報提供、相談あっ せんを行います

で生活する方で、紙お むつを使用する要介護2 談員による電話・面談 以上の方にお届け

本町に住所を有し在宅 いろいろな悩みや心配 ごとについて、町内の相 での相談を行います









車イス(自走式・介助式)



步行器 (固定式・9个付)



浴槽内イス



シャワーチェアー



町内に住所を有する方



原則1ヶ月以内(延長には更新手続きが必要です)



印鑑を持参して、老人福祉センターにお越し下さい。 申込書への記入後、その場でお渡します。

●お問い合わせ

社会福祉協議会 電話2-3732



※介護用品無料レンタル申請書は、「しゃきょうホームページ」から取り出せます

在宅ひとりぐらし高齢者の集い

5月18日、49名の参加をいただき、今年度最初の「在 宅ひとりぐらし高齢者の集い」を開催しました。

今回は、東藻琴の芝桜公園への日帰り旅行を実施し、 昼食は網走のバイキングレストランで楽しみました。

今回は民生児童委員の伊藤賢一さんにも参加いただき、 参加者が安全に旅行を楽しめるよう、ご協力いただきました。







アタマとカラダの & カラオケ



■エルダーシステムとは

高齢者の介護予防や健康増進を目的に、音楽を利用した アタマとカラダの運動を支援する健康機器です。

●何ができるのですか

地域の会館テレビに、エルダーシステムを接続し、肩こり・ 腰痛・介護予防に役立つ体操、専門家による健康増進講座、 頭を鍛えて記憶力の向上を目指す脳トレ、健康カラオケなど が体験できます。

お問合せ 社会福祉協議会(図書館向かい) Ta 2-3732

好評レンタル中!

ポップコーン募金は、盆踊りなどの自治会イベ ントに、ポップコーンマシーン(コーン等の原 材料込み)を無償でレンタルできる事業です。

さらに、"赤い羽根募金箱"を会場に設置いた だき、その募金収益を地域福祉活動に活用する

> 「ポップコーンを食べて、じぶんの 町を良くするしくみ」です。

地域イベントにご活用下さい。

佐呂間町共同募金委員会/佐呂間町社会福祉協議会



あたたかいご寄付をありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。 みなさまからのご厚志は、町の福祉活動に活用することで、感謝の意とさせていただきます。 (平成30年 4月22日~平成30年 5月14日)

◎香典返しを廃して

◎離町に際して

- ・瀬 木 義 夫様(若 佐) ・田 中 良 典様(西 富)
- ・岸 本 政 雄様(西 富) 栄美子様

·菊 地 孝 志様(遠軽町)

ベルマーク収集活動10年目の成果

5月17日、町内で10年目を迎えたベルマーク収集活動の成果として、佐呂間高校ボランティア委員会の生徒が、ベルマーク点数で購入した「やわらかままごとセット」を、保育所の子どもたちに届けました。

町内のベルマーク活動は、平成 21 年に、町内のボランティアで構成するベルマーク協力隊(代表 山保浩之)が、佐呂間高校ボランティア委員会、佐呂間町PTA連合会に呼びかけ、スタートしました。



現在は、地域住民、各学校、協力店、施設等の協力により集められたベルマークを、年2回佐呂間高校で、佐呂間高校ボランティア委員会、各PTA、ライオンズクラブ、ベルマーク協力隊が、集計作業等を行っています。

この度ベルマーク点数が 10 万点を超え、佐呂間保育所のほか、佐呂間小学校(図書)、 若佐小学校(ソフトボール)、浜佐呂間小学校(ポップアップサッカーボール)、佐呂 間中学校(トロフィー)に、教材が届けられました。

ベルマーク協力隊から「皆様には、これまでのご協力を感謝するとともに、これからも長く活動を続けていきたいと思いますので、今後ともご協力をお願いいたします」との、お礼の言葉をいただきました。



社協役職員が地域の会館に伺いお好みのメニューから選んでいただいた講座を開催します



社協を使って いただくための 講座はもちろん ですが他にも



人ごとではない お金のはなし



悪質商法"擊退"道場



しゃきょう式 「終活」講座



インターネット トラブル 110 番